



年長さんがお当番でお世話をしていた
カブトムシの幼虫がついに羽化！

みんな興味津々で
飼育ケースを覗き込んでいました。

お昼寝の時には誰が
カブトムシの横で寝るか話し合うほど
喜ぶ姿がありました。

「あんまりさわると、よわっちゃうよ！」
「そうだね、(ケースに)もどしてあげようか」
などのやりとりが聞かれました。



自

然

生き物を飼育することを通して
命についても考え始めた様子の子どもたち。

夏の終わりにカブトムシが死んでしまった時には
みんなで園庭にお墓を作りました。

「またね」「ゆっくりしてね」と
優しい言葉をかけて
あげていた子どもたちです。



カブトムシの飼育ケースをひっくり返してみたところ
たまごが見つかりました。

たまごは保育園で育てています。

また、希望したお友達にご家庭での飼育を
お願いしました。

きっと来年の夏、カブトムシになることでしょう。
命のバトンが続いています。





草

花

遊

び



2 / 28



外部講師の方をお招きして園庭で草花遊びを行いました。

身近な草花に毒があることを伺ったり

花をすり潰して水を加えると色水ができることなどを

遊びを通して探求しました。

レモンを入れると色水の色が変わったり、水を入れて振ると泡ができたり…

「不思議だな」「どうしてかな?」「もう1回やってみたい!」などのやりとりが聞こえてきました。



園庭に草花遊びの道具(お鍋やすり鉢など)を用意しておくと
自然と草花遊びが始まっています。

きっとここから更なる探求や遊びが発展していくことでしょう。

今後の発展がとても楽しみです♪

講師:キャンディ式草花遊び まつもと さおりさん

